

**『Pro-Porter Version2.0』はSBクラウド株式会社がサービス提供している
『Alibaba Cloud Object Storage Service』を情報伝達のHUB-STATIONとして
中国への情報伝達の高いハードルをクリアし、アジアエリアとの情報共有を簡易に実現！**

秘密分散技術を活用した独自のセキュリティソリューションを開発・販売する株式会社イノベーション・ファーム(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山田 徳行、以下「イノベーション・ファーム」)は、既に対応済である Microsoft Azure Blob Storage、AWS-S3、IDCF オブジェクトストレージ、IIJGEO ストレージに加え、SBクラウド株式会社がサービス提供している『Alibaba Cloud Object Storage Service』を情報伝達の HUB-STATION として活用し、中国を中心としたアジア圏におけるセキュアで簡単、そして確実な情報交換を実現するソリューション『Pro-Porter Version2.0』を2019年1月28日より提供開始致します。

【概要】

情報の伝達はグローバル化する経済において必須事項であり、特に世界の工場とも言われた中国は今や世界の市場とも言われております。2015年の新車の国内2,459万台と日本と比較して5倍の規模で、米国と比較しても700万台も多い数字です。人口13億人と言う巨大市場は日本産業において大きな可能性を秘めておりますが、その市場で実績を挙げる為には、現地、すなわち市場のニーズがすぐ変わる中国にて、日本で新製品を開発して中国に持つて行く運用を現地で開発すると言う方針が必要となります。

過去、日本製の携帯端末は中国で全滅しました。その1つの要因は、現地ニーズを日本に戻って改善し、中国に戻していたことにあると考えています。逆に、欧米企業は、中国現地での開発を重視するようになり、国内シェアの一角に食い込むようになりました。また、中国で研究する事も重要なファクターです。しかし、この運用に関しては知的財産権を奪われる。ある意味時間との勝負になる土俵にて日本からの情報を確実に、且つ安全に中国での拠点に届ける手立てが不可欠となります。

中国では海外で使われている主要なSNS,Cloudサービス、動画サイトはほぼ全滅状態！MS利用も制限が！

中国のインターネットでは、「金盾プロジェクト」の一部としてGreat Firewall(グレートファイアウォール)と呼ばれる、インターネット検閲が組み込まれており、DNS(ドメインネームシステム)やIPアドレス、特定のキーワードなど、アクセスが遮断される仕組みになっている事から、世界で主要なSNSやCloudサービスを利用することができない、、、また、Microsoft AzureやAmazon Web Serviceの利用に関しても個別対応が、余儀なくされ、利用者への負担が免れない。



しかし、2017年6月には「インターネット安全法」が施行されました。これはサイバー空間の統制をさらに強化することが目的です。「中国国内でネットワークを構築、運営、維持、使用する場合、およびインターネットの安全を管理監督する場合」に適用されるものであり、インターネットの安全な運営やインターネット上の

情報の安全確保、情報漏えいなどが発生した際の対策やこの安全法に違反した場合の罰則などが決められています。この法によって、前年に比べてネット上で摘発された情報は3割増加したということです。

2017年の「インターネット安全法」に加え、2018年3月には新たにSNS規制が強化されました。中国のSNS規制強化が進み、その影響で世界で利用されるSNSやDropboxやBoxなどのファイル共有サービス、或いはG-mailも利用できない。また、マイクロソフトのAzureやアマゾンのAWSに関しても既に保有しているアカウントを利用する事が出来ないため、中国に対する個別のアカウントを新規に作る必要があります。

【中国で利用できるクラウド型ファイルサーバーとは】

情報伝達の手立てが必要不可欠になる今、AWSを活用したクラウド型ファイルサーバーがあります。利用条件として10アカウントで初月合計(初期+月額費用)11,700元(日本円換算で約188,700円)で利用可能です。しかし、10アカウント以上、或いは大容量ファイル等に関しては利用制限が掛かる可能性もあるので、利用条件を用途に応じて変える事は容易にできない可能性もあり得ます。

中国で利用できるAWSクラウドサービスとの比較でも、Pro-Porter version2ならAlibaba Cloudを活用して約1/17程度で利用可能！

【上海スターティアのAWSクラウドサービス活用】

ウィンドウズサーバonクラウド（AWS）
購入する場合の初期費用

初期費用 **9,700 RMB～**
日本円=約155,200円～

初期費用
AWS構築 5,000RMB (80,490円)～
かんたん接続設定 4,700RMB (75,660円)

+

ウィンドウズサーバonクラウド（AWS）
の月額利用額費用（100GBのケース）

月額費用計 **日本円=約33,500円～**

月額費用
サーバー保守・設定変更等 2,000RMB～+13.9\$～
(約32,000円+約1,500円)

↓
利用条件:10アカウントまで...

初期費用=日本円換算で、約155,200円～
年額(課金)費用=日本円換算で、約402,000円～

【Pro-Porter Version2.0にてAlibaba Cloud活用】

Pro-Porter Version2.0購入
初期費用

初月費用 **60,000円**
(1年度更新ライセンス)

初期費用
Pro-Porterライセンス (10アカウントID) 60,000円

VS

Alibaba Cloud Object Storage Service
の月額利用費用（100GBのケース）

月額費用計 **日本円=約2,000円～**

月額費用
①IAストレージ
②パブリックトラフィック
③APIリクエスト } 合計で、約2,000円／月～

↓
利用条件:アカウント増減可能

初期費用=日本円換算で、60,000円
年額(課金)費用=日本円換算で、約24,000円～

しかし、『Pro-Porter Version2.0』では、利用者の制限もありませんし、送りたいデータ(ファイル)の容量制限もありません。ファイルを送り、そして受取る為の対象となる利用者のライセンスは年間のサブスクリプションなので、増減も簡単にできますし、送ったファイルの容量に応じて課金されますので、送ったファイルの総容量に1GB当たり約20円掛ければ、月の課金費用は簡単に試算できます。ファイルを受け取り一時的に預かるストレージは、『Alibaba Cloud Object Storage Service』になりますので、他のクラウドストレージサービスと比較しても遜色ない安定性を保っておりますので、安心して利用することができます。

【中国で利用できる秘密分散技術を活用したファイル転送サービスと比較してもメリット大！】

中国でも利用できる秘密分散技術を活用した他社ファイル転送サービスと比較しても、利用者にとって簡易性やコスト面でもメリットをご提供致します。20ユーザー利用での比較では、他社ファイル転送サービスの年額利用料が1,200,000円に対して『Pro-Porter Version2.0』と『Alibaba Cloud Object Storage』を購入したケースでは年額利用料は、117,800円と略1/10程度のコストで利用でき、利用者を増やしたい場合には『Pro-Porter Version2.0』のライセンスを追加購入するだけ、クラウドの『Alibaba Cloud Object Storage Service』は、中国では中国本土に7カ所のリージョンがあり、中国に特化したプロダクトを多く保有し、中国国内のパブリッククラウド市場において、47.6%と圧倒的なシェアを持っております。

【H社ファイル転送サービス（AWS活用）】

H社 セキュア転送サービス（AWS活用）
(20ユーザー並び月転送容量10GBにて試算)

月額利用料 = 100,000円
年額利用料 = 1,200,000円

20人で月最大合計10GBまでのデータ転送が可能
@1人当たりに換算すると、月500MB程度送信可能



最大の利用ユーザー数は、100ユーザーで100GBまで、
@1人当たりに換算すると、月1GB程度送信可能、
月額利用料は、150,000円程度、
年額利用料は、1,800,000円程度で、上限有

年額利用料 = 1,200,000円



【Pro-Porter Version2.0にてAlibaba Cloud活用】

Pro-Porter Version2.0購入
初期費用

年額利用料 115,400円
(1年度更新ライセンス)
初期費用
Pro-Porterライセンス (20アカウントID) 115,400円

VS

+

Alibaba Cloud Object Storage Service
の月額利用費用（10GBのケース）

年額費用計 日本円=約2,400円～

月額費用
①IAストレージ
②パブリックトラフィック
③APIリクエスト } 合計で、
約200円／月～

年額利用料 = 115,400円(Pro-Porter Version2)
年額利用料 = 約2,400円(Alibaba Cloud)
年額利用料合計 = 117,800円

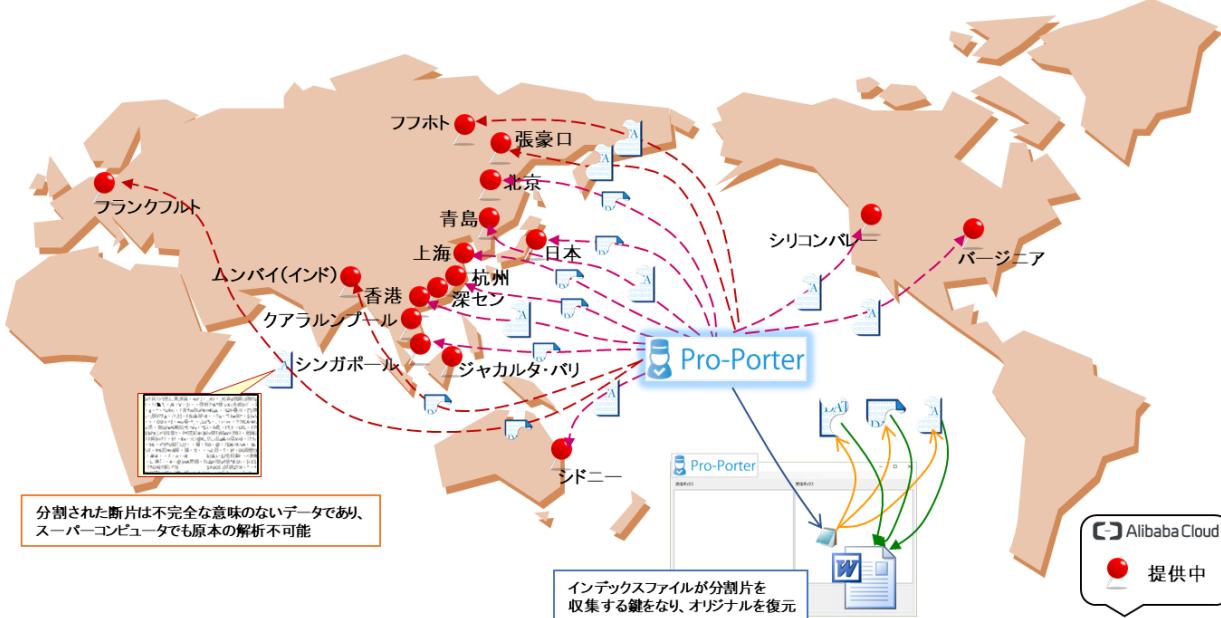
10分の1

【Alibaba Cloud Object Storageとの連携で中国や東南アジアへのデータ伝送基盤を実現】

『Alibaba Cloud Object Storage』に一時保管されたデータは、『Pro-Porter（秘密分散技術）』によって不完全な無意味なデータになっていますので、漏えいの心配は一切ありません。また、データ消失リスク対策も施しております。

Alibaba Cloud Object Storageの活用により中国や東南アジアへのデータ伝送を安全に且つ安価で実現！

『Pro-Porter』は、中国や東南アジアの多くのリージョン数保有しているAlibaba Cloudをデータのストックヤードとして活用。とりわけ、中国に関しては、Alibaba Cloudは（北京・青島・張家口・フホト・杭州・上海・深セン）リージョンもあり、AWSの2リージョンと比較しても圧倒的であり、香港、東京、シンガポール、クアラルンプール、ムンバイ、ドバイ、ジャカルタ、シドニーのアジア・オセアニアを中心としたAlibaba Cloudを有効的に活用したプライベート情報伝達インフラの構築が可能です。



※『Alibaba Cloud Object Storage』に一時保管したファイルは『Pro-Porter（秘密分散技術）』によって不完全で無意味なファイルになっておりますので、『Alibaba Cloud Object Storage』に保管された分割片が仮に窃取されたとしても内容を読み取る事は絶対にできません。
情報漏えいの心配は一切無用です。

『Alibaba Cloud Object Storage』内の分割ファイルを復元するためにメールで送るインデックスも無意味なテキストファイルですので、誤送信による企業ダメージも一切起こりません。

『Alibaba Cloud Object Strange Service』内に保存したデータを復元する為のインデックスも無意味なファイルですので、誤送信対策も万全です。中国との重要なデータのやり取りもファイルを送信ボックスに Drag & Drop して、生成されたインデックスファイルを送り先に送信するだけ！インデックスファイルを受信したら受信ボックスに Drag & Drop すればオリジナルデータに復元完了。今日から中国とのデータのやり取りが実現可能です。

【世界規模のグローバルクラウドを情報共有ストックヤードとして有効活用】

世界中の国々とクラウドストレージを HUB(中継局)にして情報の共有・交換を安全に実現致します。クラウドストレージに一時保管されるデータは『[Pro-Porter（秘密分散技術）](#)』によって無意味化され、不完全な状態になっておりますので、漏えいの心配はありませんし、窃取されたとしても利用価値は 0 です。VPN 接続が利用できない国や暗号化が禁止されている国とでも、復元のキーとなりメールに添付するインデックスファイルはテキストですので、問題なく受領されますし、分割片も同様のファイルなので何処の国やエリアとでも開通致

-関連製品【Pro-Porter】紹介サイト：http://www.innov-firm.co.jp/product_proPorter.html

■ 株式会社イノベーション・ファーム：<http://www.innov-firm.co.jp/index.html>

経済のグローバル化が急速に進展する中で、情報共有は必要不可欠な事項になっております。中国と言う世界最大のマーケットとの情報の授受に関して簡易に飛び越せない高いハードルが存在しております。弊社はこの度 SB クラウド株式会社様とパートナーシップを締結させることにより、このハードルを下げ、誰でも飛び越すことができる画期的な情報伝達ソリューションを提供致します。インターネット上に流れるデータも、『Alibaba Cloud Object Strange Service』に保管されるデータも不完全な無意味なデータであり、クラウドを活用した次世代の情報の在り方を提唱し、有意義なソリューションの更なる実現を目指して参ります。

※ 本リリースに掲載されている製品名、会社名などの固有名詞は各社の商標または登録商標です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社イノベーション・ファーム 広報担当：山田

TEL : 03-5823-4398 E-mail : inquiry@innov-firm.co.jp